

10 「社会に出る」ということ

対象学年：3年生

1. 題材：具体的な将来設計

内容 (3) 学業と進路

オ 主体的な進路の選択と将来設計

2. 題材について

(1) 生徒の実態

明るい生徒が多い学級である。1年次に「職業調べ」を行い、2年次には「職場体験」を実施している。どちらも自分の興味関心のある職業について取り組み、積極的に行うことができた。

進路に関して、高等学校への進学に対する意識は高まってきているが、将来に向けての意識はまだまだ低く、今の自分と将来の職業やそのために必要な資質等を考えるまでには至っていない。

(2) 題材設定の理由

中学卒業後の進路選択が迫ってくる時期においては、進学について真剣に考えるようになってくる。しかし、その先の職業まで考えている生徒は多くなく、生活や学習が、すべて「入試のため」となっている傾向がみられる。また、職業を単なる「夢」とは違い、現実の自分と向き合って捉えられるようになり、現在の社会状況と照らし合わせ、その実現の難しさを実感するようになる。

将来の職業について考え、多面的に自分自身の特性を見つめることで、自分を知る機会となることをねらいとして設定した。

3. 指導のねらい

自己の将来を見すえ、職業について真剣に考え、今後の進路選択や生活、学習において、自主的、自律的に取り組もうとする態度を育てる。

4. 学級活動(3)の評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団や社会の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
人間としての生き方や学ぶこと、働くことなどに関心を持ち、自己のよさを伸ばしながら、自主的、自律的に日常生活や学習に取り組もうとしている。	自己の将来に希望を抱き、その実現に向け、現在の生活や学習を振り返り、これからの自己の生き方などについて考え、判断し、実践している。	学ぶことと働くことの意義、自己の能力や適性、進路選択に必要な情報収集や将来設計の仕方などについて理解している。

5. 指導の過程

(1) 事前の指導と生徒の活動

活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
・「わたくしたちの生活と進路 10「社会に出るということ」 の、『自分についてまとめよ う』を書く。	・中学校生活を振り返りなが ら、「自分について」考えさ せる。	*【関心・意欲・態度】 ・中学校生活を振り返りなが ら、自分と真剣に向き合っ ている。 〔観察〕・〔ワークシート〕

(2) 本時の指導と生徒の活動

本時の活動のテーマ 「社会に出る」ということ
～将来について考える（履歴書って何だろう？）～

本時のねらい

社会に出て働く上での必要な履歴書の存在を知り、今の自分を見つめるとともに、自分の将来について考える機会とする。

本時の展開

	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
活 動 の 開 始 5 分	1 前時の『自分についてま とめよう』を振り返り、本 時の活動の流れについての 説明を聞く。	・面接などにおいて、自己P Rをすることの大切さを伝 える。 ・本時の流れを説明する。 ＜本時の活動の流れ＞ 1．社会に出るとは 2．卒業後の進路 3．面接と履歴書 4．自らの生き方・将来に ついて考える 5．本時の感想を書く	
活 動 の 展 開 40 分	2 10「社会に出る」という ことのプリントを参考にし ながら考える。 3 「卒業後の進路選択につ いて」の説明を聞く。 4 「わたしの履歴書」を見 て、面接との関連の説明を 聞く。	・本時の活動のテーマを板書 する。 ・10「社会に出る」というこ とを配付する。 ・「わたしの履歴書」を紹介す る。 ・履歴書をもとに面接も行わ れることを伝える。	

活動の展開 40分	5 「自分で気付いていない良いところを聞こう」というテーマで、友だちから聞いた新たな情報をワークシート「自分についてまとめよう」に付け足して記入する。	・ペア、もしくはグループで互いの良いところを5つ言い合うことで、他から見た自分を知り、改めて自己を見つめさせる。	【関心・意欲・態度】 ・自己を見つめ、自己のよさを伸ばしながら、将来に目を向けている。
	6 自分のアピールポイントをまとめ、ワークシート「自分についてまとめよう」の“アピールポイントをまとめよう”の欄に記入する。	・友達から聞いたことやワークシート「自分についてまとめよう」や“アピールポイントをまとめよう”を参考にして「私の履歴書」の志望の動機を記入させる。	【関心・意欲・態度】 ・将来の自分を思い描きながら、将来設計をしようとしている。 〔観察〕・〔ワークシート〕
	7 「私の履歴書」の志望の動機に記入する。 8 ワークシート「自らの生き方・将来について考えよう。」に記入する。	・ワークシート「自らの生き方・将来について考えよう。」を具体的に書くことができない生徒には、興味を持っているもので記入させる。	【思考・判断・実践】 ・具体的な自分の将来像を思い浮かべ、その道筋について考えている。 〔観察〕・〔ワークシート〕
活動のまとめ 5分	9 ワークシート「感想」に本時の授業の感想を書き、クラスで発表する。	・授業を通して、自分の将来について考えたことなどを書かせ、発表させる。	*【思考・判断・実践】 ・自己の将来に目を向け、これからの生活について考えている。 〔観察〕・〔ワークシート〕

* 編集委員が実践した際の評価規準は「ゴシック体(太字)」で示しています。他は設定可能と考えられる観点です。

6. 本単元の工夫例(評価方法)

(1) 事前や本時の活動における工夫例

ワークシートの活用

本時のねらいを踏まえ、生徒の観察やワークシートを参考に評価を行う。その際、最後に感想を書かせることで、本時のねらいの「自己を見つめ、自分の将来について考える」というねらいを再確認することができる。

履歴書の活用

履歴書を利用することにより、社会に出ることをより意識し、自分の将来設計への手立てとして考えさせることができる。

(2)事後の活動における工夫例

事後の学習として、高等学校受検用の面接シートを記入する際に、活用することができ、志望動機などに、将来設計を踏まえた書き方をさせることで成果を得ることができる。

* 実践例

次ページに掲載

自分についてまとめよう。

1. 自分のよいところ (自分の長所)

クラシックバレエで得たリズム感

2. 中学校の学習で、特に力を入れたこと

数学

3. 学級活動や生徒会活動等について

音楽係として早く数学を移動させた

4. 学校行事や部活動の取組について

何事にも本気で取り組んだ

5. 学校外の活動について

ボウリング活動

6. もっている資格 (検定) 等

漢検・英検

7. その他、努力してきたこと

塾・習い事

● 年 ● 組 ● 番 名前 ● ● ●

アピールポイントをまとめよう

クラシックバレエで得たリズム感で自分の落ちつきのある雰囲気
部活や勉強、さまざまな事に取り組むことができた

自らの生き方・将来について考えよう。

将来、自分は「こんな人生を送りたい」と考えています。

今を大切にし後悔のない人生を送りたいと考えています。

私の将来の夢（就きたいと考えている仕事）は・・・

私は 将来公務員の仕事に就きたいと考えています。

その理由は・・・

できるだけ多くの人の役に立ちたいと思ったからです。

この夢（進路）を実現するための課題は・・・

学習、あいさつを含めた礼儀作法をきちんとできるように心がけていきたいです。

この課題を解決するために、次の点に気をつけて生活面・学習面に取り組んでいきたいです。

家庭学習はもちろんのこと、地域の人へのあいさつなど生活面にも気を配っていききたいと思います。

感想

「社会に出るの学習」の感想を自由に書こう！

今まで小学校、中学校などで学んできたことは決して無駄ではなかったということが分かりました。残りの中学校生活もさまざまなことに挑戦していきたいと思っています。

年 組 番 名前

年	月	学 歴・職 歴 (各別にまとめて書く)
年	月	免 許・資 格
平成18	8	普通自動車第一種運転免許取得
平成22	10	TOEIC 700点取得
平成23	12	日本商工会議所主催簿記検定2級合格
		※パソコン(Word, Excel)を業務で使っています。

志望の動機、特技、好きな学科、アピールポイントなど 私は昔から機械が大好きで、貴社に入社したいと思っていました。貴社に入社するために、物理の勉強を熱心に行い、今まで努力してきました。これからは、貴社の製品を使う側ではなく、作る側に立ちたいと思いい応募した次第です。	通勤時間 約 時間 分	
	扶養家族数 (配偶者を除く) 人	
	配偶者 ※有 <input checked="" type="radio"/> 無	配偶者の扶養義務 ※有・無

本人希望記入欄 (特に給料・職種・勤務時間・勤務地・その他についての希望などがあれば記入) 事務職を希望致します。

7. 事前と本時に使用したワークシート

・事前学習：「わたくしたちの生活と進路（平成 25 年度版）」

< 10. 社会に出るとのこと『自分についてまとめよう。面接用』 > 加工

・【ワークシート】「わたくしたちの生活と進路（平成 25 年度版）」

< 10. 社会に出るとのこと『自らの生き方・将来について考えよう。』 > 加工

・【ワークシート】「わたしの履歴書」

自分についてまとめよう



- 1 自分のよいところ（自分の長所）
- 2 中学校の学習で、特に力を入れたこと
- 3 学級活動や生徒会活動等について
- 4 学校行事や部活動の取組について
- 5 学校外の活動について
- 6 もっている資格（検定）等
- 7 その他、努力してきたこと

年 組 番 名前



アピールポイントをまとめよう

自らの生き方・将来について考えよう。



将来、自分は「こんな人生を送りたい」と考えています。



私の将来の夢（就きたいと考えている仕事）は・・・



その理由は・・・



この夢（進路）を実現するための課題は・・・



この課題を解決するために、次の点に気をつけて生活面・学習面に取り組んでいきたいです。

感想



「社会に出るの学習」の感想を自由に書こう！

年 組 番 名前

『わたしの履歴書』

平成25年9月17日現在

写真をはる位置
 写真をはる必要がある場合
 1. 縦 36~40mm
 横 24~30mm
 2. 本人単身胸から上
 3. 裏面のりづけ

ふりがな 氏名	みなみ ちゅう た 南 中 太
昭和64年 / 月 2日生 (満24歳)	* <input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女

ふりがな 現住所 〒259-0000 神奈川県XX市00町1-23△△荘A号室	電話 0000 (12) 3456
ふりがな 連絡先 〒 (現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入) ex-1@a@a: abcde1234@fgh.ne.jp	電話 090 (1234) 5678

年	月	学 歴・職 歴 (各別にまとめて書く)
平成15	4	神奈川県00高等学校普通科 入学
平成18	3	神奈川県00高等学校普通科 卒業
平成20	4	00短期大学△△学部□□学科 入学
平成21	4	アメリカフロリダ州00にホームステイ (短期大学1年間休学)
平成23	3	00短期大学△△学部□□学科 卒業
平成23	4	株式会社「☆☆」事務職 派遣社員
平成25	3	派遣契約終了のため退社

記入上の注意 1. 鉛筆以外の黒又は青の筆記具で記入。 2. 数字はアラビア数字で、文字はくずさず正確に書く。
 3. *印のところは、該当するものを○で囲む。

ワークシート

年	月	学 歴・職 歴 (各別にまとめて書く)
年	月	免 許・資 格
平成18	8	普通自動車第一種運転免許取得
平成22	10	TOEIC 700点取得
平成23	12	日本商工会議所主催簿記検定2級合格
		※パソコン(Word, Excel)を業務で使っています。

志望の動機、特技、好きな学科、アピールポイントなど	通勤時間	
	約 時間 分	
	扶養家族数 (配偶者を除く)	
	人	
配偶者	配偶者の扶養義務	
※有・ <input checked="" type="radio"/> 無	※有・無	

本人希望記入欄 (特に給料・職種・勤務時間・勤務地・その他についての希望などがあれば記入)
事務職を希望致します。

10 「社会に出る」ということ

「社会に出る」とは、どういうことでしょうか。中学校在学中と卒業後では、いったい何が違うのでしょうか。就職する場合を中心に、心構えについて考えてみましょう。

「社会に出る」ということ

「社会に出る」ということは、学校教育を終え、自分で選択した進路に向かって一步を踏み出すということです。

就職する場合、働くことにより収入を得るわけですから、職業に対する自覚や責任、視野の広さや礼儀正しさ、適切な人間関係づくり、常識ある言動といった社会人としてのモラルが求められます。また、よりよい社会づくりに貢献することも働く目的の一つであり、社会の役に立つことができる喜びを味わえるのは大きな魅力です。将来に向かい、自分が選んだ職業に誇りをもって、「このような職業人になりたい」という具体的な目標に向かい努力を積み重ねていくことが、自分の能力をさらに伸ばすこととなります。

したがって、就職することは、自分の将来にとって重要な問題です。自分の将来の生活設計をしっかりと立て、よく考えて職業を選ぶようにしましょう。

中学校卒業後の就職方法

就職の方法は主に2つあります。

- < 中学校を通してのハローワーク（公共職業安定所）の紹介による方法 >
 - ・ 求人のある企業の就労条件などを調べ、保護者、担任の先生などと相談をします。
 - ・ 関心のある職場を実際に見学して、就職したい企業を決め、採用試験を受けます。
- < 知り合いなどの紹介による方法 >
 - ・ これは知人が就職の面倒をみてくれるなど様々なケースがあります。

また、定時制や通信制の高等学校に通うことにより、働きながら高卒資格を取得することも可能です。（ただし、事前に職場の方と、学校に通える時間に仕事を終わらせてもらえるかなどを十分に話し合う必要があります。）

ハローワークでは、希望者一人ひとりについて面接を行い、適性や希望を聞き、個々に職場を探してくれます。しかし、厳しい現実として、中学校卒業後の求人はあまり多くありません。

就職活動のおおまかな流れ

- 11月・・・本人の就職希望 進路面談（本人・保護者・担任） 職業相談の申し込み
（中学校で職業適性検査を受けておくとよい）
- 12月・・・職業相談（本人・保護者・担任・ハローワーク職員など）
- 12月～1月・・・事業所の見学
ハローワーク職員と個別相談（就職事業所希望決定） 事業所の決定
応募書類の作成 ハローワークへの提出
- 1月上旬・・・採用試験（選考科目は事業所ごとに異なる。面接重視）
合格発表